



季節感

日本には明治末期に渡来する。葉が白粉を被り銀緑色。黄色の小さな花を沢山つけ、早春を彩る。

『ギンヨウアカシア』

平成 22 年 3 月 3 日

福岡市早良区小田部

大塚俊樹



熊洞居人独言

47

クマは子供達から大学生や熟年層まで、自然観察の指導に取り組んでいる。クマの住み処である筑紫野市や太宰府市や地元の子供会などからは、年に数回観察会の指導を要請されている。また、大学では理科教師を目指す学生達に、教職課程「理科教育法」の講義を行っている。この中で自然観察の必要性や観察の指導法、危険の防止等を話している。またキャンパスの中を連れて歩き動植物の記録をさせて、レポートとしてキャンパスの環境地図を書かせている。そして、将来教師になったときには子供達にこの作業を行わせ、自然の姿を具体的に意識させるようにすることを求めている。

昨年の夏には、筑紫野市の南部・西小田地区の要請により、小学生を中心とした子供達の指導を行った。この地区は水田に囲まれており、中には水田への水の供給を行う水路が流れている。この水源は宝満川中流域にある。観察会の折には地元の農業組合に要請して水門を閉めてもらった。地元の公民館で、子供達に水田環境の意味や、1年を通した環境の移り変わりなどを説明し、外に出て、用意してもらった魚すくいの網やバケツをもたして水が少なくなっている用水路に出かけた。子供達は水路の中で喜んでじゃがぎ廻って魚をすくっていた。

数カ所を移動しながら遊ばせていたが、ある水路の近くにドブガイの殻が捨てられているのを見かけた。そこで”ひょっとしたら”と思っていたら、少し離れた場所で子供達がすくった魚の中に「ニッポンバラタナゴ（コイ科）」を見つけた。この魚は日本の固有種で、現在は絶滅が危惧されている魚である。国（環境省）からは絶滅危惧種Ⅰ類、福岡県では絶滅危惧Ⅱ類に指定されている。このような水生生物が生息していることは素晴らしい水田環境であると言える。公民館に戻って、子供達がすくった魚たちを水槽の中に入れて観察させ皆で眺めた。また小型の水生生物たちは、クマが持参した顕微鏡で観察させた。まとめの話として、君たちは素晴らしい環境の中で育っているのだと語った。そしたら、子供達を取り囲んで話に聞き入っていた保護者や農業組合の関係者など地域の人達も、感動された様子であった。しかし、環境省の水質基準ではこのような水田環境は「きたない水」である。

☆☆今月の夜空☆☆

3月17日の夕刻に新月過ぎました細い月と高度を上げてきました金星(宵の明星)が接近します。

(大牟田・中岡)

◎◎◎私がしたい自然観察会？◎◎◎

現在、誰でも携帯電話をお持ちになっていらっしゃると思います。

今の携帯のカメラはかなり性能が高いです。

携帯電話のカメラレンズに単眼鏡を直接つけて撮る方法もありますし、接写モードにしてズームをかけて撮りますとかなりの接写できます。

携帯電話を利用した自然観察会をしてみたいと思いました。

携帯電話のカメラを撮ることによりその方の感性が高まるものと思います。
(大牟田・中岡)



※携帯電話のカメラで撮影する時には、後で引きのばしたり、投稿したりする可能性があるなら、最大画素数に設定して撮ると良いですよ！

(編集より)

生物多様性EXPO2010☆自然観察会

こんにちは、御世話様です。環境省主催の生物多様性の展示会での自然観察会に、ナイス福岡として協力しました。2/26から3日間、各日ともに午前と午後の2回、合わせて6回観察会を実施しました。

参加者は6回の合計103名でした。案内人は、山本弘子、福田治、松永紀代子、山本勝、田村耕作の5名で対応しました。

事前の下見を、2/13に集まって実施し、コースの確認と案内する内容を確認しました。この前後で、各自下見をしていただきました。直前の2/25には、運営者とも観察コースの確認をして、安全対策への配慮に万全を期した。ただ、会場から観察コースまでバスで片道約20分、観察時間は45分と短かったために、案内の内容は、3ヶ所に絞りました。

3日間の天気は、2/26は2回とも小雨、雨ならではの観察会を実施。2/27は曇り、2/28は晴れ。バスの中で、行きには挨拶と観察の内容、帰りにはまとめと参加者自身に感想を書いてもらいました。

その1 キノコ／サルノコシカケ、キクラゲやフウトウカズラの実の紹介、ジグモの巣に触れてもらいました。

その2 エノキの幹に残っているたくさんのクマゼミやアブラゼミの抜け殻、イシクラゲ、キセルガイの仲間、カタツムリとその食み痕の紹介を見てもらいました。

その3 アオスジアゲハのサナギ／生きているサナギと食べられたサナギ。エノキのそばでゴマダラチョウの幼虫の観察。 カンサイタンポポの花などなどを、協力者4～5名で、紹介しました。ほんとは、参加者に探して欲しかったのですが、・・・

参加者の声は、後日まとまったら、報告しますが、反応は大変良かったようです。それに、指導員1人で4～5名の参加者に対応しました。丁寧な対応ができたと思っています。

報告 ナイス福岡事務局 田村耕作

マリメッセの受付風景



撮影 田村耕作

舞鶴公園の天守台付近にて



撮影 福田 治



日本野鳥の会福岡支部 主催

※参加費：100 円（中学生以下無料）

3/21 (日) 4/18 (日)
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時 間：9:00～12:00
集 合：天拝山歴史自然公園
問合せ：092-920-7112（山本勝）

3/27 (土) 4/24 (土)
久末ダム探鳥会（福岡市）
時 間：8:00～11:00
集 合：久末ダム多目的広場横駐
車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

4/4 (日)
今津探鳥会（福岡市西区）
時 間：9:00～12:00
集 合：玄洋高校西側道路
問合せ：092-891-9005（神園道男）

4/10 (土)
大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
時 間：9:00～12:00
集 合：ボート乗り場前
092-573-1827（森健児）

4/11 (日)
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時 間：9:00～12:00
集 合：JR 和白駅前の公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

4/6 (火)
県営春日公園（春日市）
時 間：10:00～12:00
集 合：旧公園管理センター前
問合せ：090-7390-3561（小野仁）

日本野鳥の会筑後支部 主催

※参加費：100 円（中学生以下無料）

3/28 (日)
濃施山公園（みやま町）
時 間：9:00
集 合：公園内すいせん橋
0944-58-1672（野田）



福岡植物友の会 主催

3/28 (日)
立花山（新宮町・久山町境）367m
クスノキ・バリバリノキ・キジョラン
参加は有料 予約必要
092-575-3131（北野星二）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

4/3 (土)
集 合：後日ブログにて
時 間：9:30～12時30頃
問合せ：092-920-3072（松永）
要：保険料 100 円

跡地に入れるかどうかにより集合場
所は変わります。

三国丘陵 ですぐにヒット
します。



マルミズムシ
三国・松永

和白干潟を守る会 主催

3/27 (土)
守る会定例会議
時 間：10:30～12:30
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）



久留米の自然を守る会 主催

3/27 (土)
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～17:00
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：092-661-1594（田辺スミ子）



4/29 (木)・昭和の日
379 回例会 高良山樹木の名札付
時 間：9:00～
場 所：久留米市御井町・御井小学
校前 樹木名札付け出発地：高
良大社前まで車に同乗。コー
ス：南回り遊歩道～森林公園
昼 食：ダゴ汁・大根葉飯・200 円
解 散：高良大社前
0942-46-8622（古賀）

福岡市油山自然観察の森 主催

※往復ハガキでの申込方法はハガキに「行事名・行事実施日・住所・氏名・年齢・
電話番号」を記入の上、自然観察センターまでお送り下さい。

3/21 (日)
春が着た！自然観察ハイキング

小さな草花や春の芽吹きなど春の気
配を楽しみながら森を散策します。
集 合：自然観察センター前
時 間：10:00～13:00
対 象：一般
申込み：不要（9:30 より受付け）
定 員：なし
持ち物：おやつ・飲み物
雨天実施



問合せ：油山自然観察センター
参加費：100 円
〒811-1355
福岡市南区松原夫婦石 855-1
TEL：092-871-2112
開館 9:00～16:30（月曜休館）



◇◇◇蟪蛄のつづやき◇◇◇

蟪蛄ジジこと大塚俊樹

春を間近にひかえ、子供達もゾロゾロと卵囊から出てくる日を待っていることだろう…

ハラビロカマキリではないが些かメタボ気味な体型を気にして室見川の河川敷の遊歩道を時間を見つけてはウォーキングに精出している。

昨年、秋頃より都市高速環状線によって優雅なる脊振山系の山々が上下に二分され、著しく景観が損なわれ愉快でない気分であったが、人間たちの公共交通の利便性や繁雑緩和のため、致し方ないのかな、と心を納得させ徐々に風景に馴染んできていた…

二月の初め、いつものように冬枯れの落ち着いた自然の色彩のなか室見川を上流に向かって歩いていた。橋本橋をすぎ、橋本神社の杜のかげから突如として、本当に突如という感じで人工的で異様な物体と色彩が目の中に飛び込んできた… なんだあれは！！

晴天の霹靂に撃たれたような衝撃を受けた。

地下鉄七隈線、橋本駅近くに出来たある商業施設の屋上のドデカイ看板であった。何と室見川や橋本神社の杜の自然と不釣り合な大きさと不釣り合な色合いなのだろう。まるで室見川や神社の杜や近隣の自然に対する暴力ではないか！ 蟪蛄は感じた… 怒りそして悲しかった…

莫大な資金を投じて造った人間の側ではより人目に付き、都市高速の開通後も車の中からも見えるように、宣伝効果のあるように計画し施工されたのであろう。調べてはいないが当然、法律の範囲内でのことであろうと推測はする。また人間によっては地下鉄駅前の開発に役立ち街の活性化につながると信じている人の方が圧倒的に多いことであろう。

しかし昨今、生物多様性なる言葉が良く使われているが人間は生物ではないのかな？ 自然に配慮し、調和した行動の方が最終的には人間という生物にも自然界にも受け入れられるのではないのかな？ 地球的規模で考えると… そういえば200羽近くのイワツバメが狂った様に抗議の声も高らかに室見川の水面を乱舞しておりましたぞ！

さて、蟪蛄はこの斧をどう振り回そうか…



自然観察会のお知らせ

生物多様性を体感しよう

4月24日（土）10時から15時頃まで

集合場所 福岡市南区にある油山市民の森にある自然観察センター

会員の交流と情報交換をしつつ、生きものを楽しみたいと思います。

御世話係 田村 耕作（問い合わせ先 092-400-1765）

定例総会のお知らせ

6月27日 春日市春日公園にて

10時から12時まで 自然観察会（課題はつながりです）

13時半から15時半頃まで 定例総会／場所は旧公園管理センターの2階

問い合わせ先 事務局 田村 耕作（問い合わせ先 092-400-1765）



2010年2月 私のデジカメ日誌より 本のむし



2月3日 筑紫野市天山

快晴の午前八時。宮地嶽山麓の旧日田往還は、野鳥の天国だった。森と、林と田んぼとゆったりした集落のたたずまいがそうさせるのか。



2月4日 筑紫野市山家大根地山

大地が作った大波小波。久しぶりの霜柱もお日様が差すと踏んでも音がしなくなった。



2月5日 筑紫野市山口

基山へ向かう九州自然歩道。長く住んでいても、初めて通る道は、何だかワクワクする。



2月14日 筑紫野市平等寺

地衣類だと思うが、図鑑で見ても良く解らない。解らないから、はまってしまった。地衣類かなと思うと、写真を撮らずにはおれなくなる。



2月17日 筑紫野市油須原

三郡山への急坂を登りきると、東面には氷の花が咲いていた。照葉樹の深い緑と夏緑樹の灰色の枝の間にそれは満開の桜のように異様な美しさでした。



2月28日 福岡市中央区舞鶴公園

エノキの落ち葉の中にいたゴマダラチョウの幼虫。福田さんに教えていただいた。

⇒これは何だか解かりますか?⇒

- ・ 2月中旬、筑紫野市の三郡山の登山道で見かけました。
- ・ これは、何だか解りますか?
- ・ ☆《前回(175号)の解答》☆



ヤマノイモ科オニドコロのさく果でした。
左の写真は、中にあった種です。
翼の付き方が、ヤマノイモとは違うよう

出題は「本のむし」でした。

☆☆これは何だろう!?☆☆



◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

インターネット掲示板に会員の皆様の書き込みをお願いします。

ナイス福岡のアドレスはこのページの一番下に表示しています。

会費振込について

それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記して

あります。各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。

郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

年会費:2000円

皆に知らせたいことはありませんか?

皆さんが行っている観察会やイベントの案内、自然保護に関する情報やご意見、お薦めの本の紹介などをお寄せ下さい。原稿は定例会の一週間前までに事務局にお送り頂くとその月の会報に載せることができます。

皆さん情報をお待ちしています。

定例会に参加してみませんか?

本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として

毎月第2金曜の18:00~20:00ごろまで

自然案内舎(クラバード)にて行っています。

会員の方はどなたでも参加できるのでお気軽にお立ち寄り下さい。皆さんのおこしを心よりお待ちしております!

次回の定例会は、2010年4月9日(金)午後6時より事務局で行います。3月号の原稿は、4/5(月)までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

※ お願い 会報をホームページで見る環境をお持ちの会員は手をあげて下さい。経費節減のためです。

他団体の会報の紹介

- ・ 日本野鳥の会筑後支部 会報まめわり 第107号 10.03.01
- ・ 福岡植物友の会 会報 平成22年3月号 第51巻
- ・ 島根県自然観察指導員連絡協議会 おとしぶみ78 2010.3.



お問合せ: 福岡県自然観察指導員連絡協議会

(NAIS Fukuoka: The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表: 冷川昌彦/事務局長: 小野 仁/

編集: 田村耕作・山本勝・松永紀代子・吉田素子/会計: 宮原俊彦

〒814-0144 福岡市城南區梅林2丁目10番23号

ハイツ中村401

自然案内舎(クラバード)内 TEL & FAX: 092-400-1765

URL: <http://www.kurabird.com/>

掲示板 URL: <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

編集後記

2010年2/12定例発送会は、大塚俊樹・山本勝・辛島真由美・田村耕作が参加。藤川渡・鶴田義明から欠席の連絡。MTからお菓子の差し入れあり。生物多様性の自然観察会、参加して下見の重要性、決められた時間の中でいかに体験してもらうか、など勉強になりました。それにいろんな人との出会いが楽しかったですね。・田字草

